



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日
上場取引所 東

上場会社名 京成電鉄株式会社

コード番号 9009 URL <http://www.keisei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三枝 紀生

問合せ先責任者 (役職名) 経理部連結・受託課長 (氏名) 田口 正樹

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 047-712-7100
平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	119,716	1.5	13,197	9.7	19,837	25.3	16,555	41.0
25年3月期第2四半期	117,941	5.3	12,026	27.5	15,830	74.4	11,738	103.1

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 17,996百万円 (55.2%) 25年3月期第2四半期 11,595百万円 (101.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	48.91	—
25年3月期第2四半期	34.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	742,223		231,575		30.6
25年3月期	741,982		214,708		28.4

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 226,986百万円 25年3月期 210,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	3.00	5.50
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,600	0.6	23,300	1.4	34,500	12.7	25,600	16.5	75.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	344,822,371 株	25年3月期	344,822,371 株
② 期末自己株式数	6,297,566 株	25年3月期	6,298,017 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	338,524,669 株	25年3月期2Q	338,522,851 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、連結業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成25年11月12日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考)

平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,500	△0.4	11,000	7.3	11,200	11.3	8,500	41.5	24.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	P6
四半期連結包括利益計算書	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(継続企業の前提に関する注記)	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8
(セグメント情報等)	P8
3. 補足情報	P9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策等を背景に企業収益や個人消費が持ち直しつつあることに加え、雇用情勢に改善の動きが見られるなど、回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めたほか、「BMK（ベストマナー向上）推進運動」にも引き続き取り組み、お客様サービスの向上を図ってまいりました。

その結果、全事業営業収益は1,197億1千6百万円（前年同期比1.5%増）となり、全事業営業利益は131億9千7百万円（前年同期比9.7%増）となりました。経常利益は、持分法投資利益の増加等により198億3千7百万円（前年同期比25.3%増）となり、四半期純利益は165億5千5百万円（前年同期比41.0%増）となりました。

なお、当社は、9月17日に千葉県市川市へ本社を移転いたしました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<運輸業>

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、高架橋等の耐震補強工事やデジタルATS設置工事等を継続して行いました。

大規模工事については、墨田区内の押上線連続立体化工事において、上り線高架切り替え工事の完了に伴い、8月24日から京成曳舟駅の上り線新ホームを供用開始いたしました。

営業面では、夏季繁忙期にアクセス特急を増便したほか、乗換検索サイトを活用したスカイライナーチケットの予約・購入サービスを導入し、空港利用のお客様に対して利便性向上を図りました。また、「京成スカイライナー&メトロパス」を海外の旅行会社で発売したほか、「下町日和きっぷ」等の企画乗車券の販売を自動券売機で開始するなど、各種営業施策を実施いたしました。

バス事業では、格安航空会社（LCC）の就航等に対応し、「東京シャトル」を増便したほか、深夜急行バスの一部を成田空港まで延伸いたしました。このほか、一般乗合バス路線においては、酒々井町等で新規路線の運行を開始いたしました。高速バス路線においては、圏央道一部区間の開通にあわせ、木更津駅・君津駅～成田空港間の運行を開始いたしました。

タクシー事業では、無線業務の統合・集約化を進めたほか、スマートフォン用タクシー配車サービスを拡大し、利便性向上と効率化を図りました。

以上の結果、営業収益は673億6千万円（前年同期比1.9%増）となり、営業利益は105億3千6百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

<流通業>

百貨店業では、各種イベントを開催したほか、売場の一部リニューアルを行うなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、各種キャンペーンを実施したほか、コンビニエンスストアについて、京成八幡駅前店及び町屋駅店の2店舗をオープンいたしました。

しかしながら、営業収益は362億2千8百万円（前年同期比0.8%減）となり、営業利益は6億2千3百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

<不動産業>

不動産販売業では、「サングランデ千住大橋」及び「サングランデ千住曙町」等の中高層住宅や「グランデカーサ公津の杜」等の戸建住宅のほか、成田市公津の杜等の住宅用地を販売いたしました。

不動産賃貸業では、京成本社ビル1階の商業施設が稼働したほか、京成船橋駅西口の共同住宅及び船橋高架下施設の建設を推進いたしました。

以上の結果、営業収益は86億9千1百万円（前年同期比6.8%増）となり、営業利益は20億3千1百万円（前年同期比93.3%増）となりました。

<レジャー・サービス業>

ホテル業では、京成ホテルミラマーレにおいて、各種宿泊プランを企画するなど、新規顧客の獲得に努めました。

旅行業では、新しい商品の企画・催行により、営業力の強化を図りました。

しかしながら、営業収益は49億5千3百万円（前年同期比2.2%減）となり、営業利益は2千6百万円（前年同期比79.1%減）となりました。

＜建設業＞

建設業では、分譲マンションの新築工事のほか、公共施設工事等を行いました。

以上の結果、営業収益は80億4千8百万円（前年同期比14.8%増）となりましたが、5千8百万円の営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前期末比2億4千1百万円(0.0%)増の7,422億2千3百万円となりました。これは、有形固定資産が33億5千9百万円、「受取手形及び売掛金」が29億2千1百万円減少しましたが、持分法適用会社株式の増加等により「投資有価証券」が79億4千2百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前期末比166億2千6百万円(3.2%)減の5,106億4千7百万円となりました。これは、借入金金が115億8千6百万円、「支払手形及び買掛金」が44億3千4百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前期末比168億6千7百万円(7.9%)増の2,315億7千5百万円となりました。これは、四半期純利益165億5千5百万円の計上等により「利益剰余金」が155億2千5百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想は、第2四半期までの業績などを踏まえ平成25年4月30日に公表しました通期業績予想を変更しております。

営業収益は、流通業におけるストア業の営業収益の減により、従来の予想を引き下げて2,456億円（前回予想比1.0%減）を見込んでおります。

営業利益は、不動産業における不動産販売業の営業利益の増により、従来の予想を引き上げて233億円（前回予想比1.3%増）を見込んでおります。

また、経常利益、当期純利益は、持分法による投資利益の増加を見込んだことから、従来の予想を引き上げております。

※業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
今回発表予想	2,456	233	345	256
前回発表予想	2,482	230	306	207
増減率(%)	△1.0	1.3	12.7	23.7

セグメント別通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益			営業利益		
	今回発表 予想	前回発表 予想	増減率(%)	今回発表 予想	前回発表 予想	増減率(%)
運輸業	1,337	1,333	0.3	166	165	0.6
流通業	725	741	△2.2	10	11	△9.1
不動産業	215	214	0.5	44	39	12.8
レジャー・サービス業	104	107	△2.8	2	3	△33.3
建設業	213	217	△1.8	6	6	0.0
その他の事業	50	50	0.0	2	2	0.0
計	2,644	2,662	△0.7	230	226	1.8
連結修正	△188	△180	—	3	4	△25.0
連結	2,456	2,482	△1.0	233	230	1.3

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,795	27,147
受取手形及び売掛金	17,166	14,244
分譲土地建物	14,672	13,446
商品	2,218	2,076
仕掛品	867	1,658
原材料及び貯蔵品	1,811	1,969
繰延税金資産	2,145	4,412
その他	20,353	19,749
貸倒引当金	△44	△38
流動資産合計	87,986	84,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	262,616	260,264
機械装置及び運搬具(純額)	17,971	17,501
土地	141,913	141,985
リース資産(純額)	32,640	31,429
建設仮勘定	42,329	42,932
その他(純額)	1,640	1,638
有形固定資産合計	499,111	495,751
無形固定資産		
リース資産	1,927	1,816
その他	9,182	8,752
無形固定資産合計	11,110	10,568
投資その他の資産		
投資有価証券	124,738	132,681
長期貸付金	614	612
繰延税金資産	13,467	13,163
その他	5,730	5,522
貸倒引当金	△910	△908
投資その他の資産合計	143,641	151,070
固定資産合計	653,863	657,390
繰延資産	133	167
資産合計	741,982	742,223

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,463	12,029
短期借入金	77,885	72,906
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
リース債務	3,255	3,258
未払法人税等	5,103	4,252
前受金	40,420	47,344
賞与引当金	2,796	2,915
役員賞与引当金	66	22
その他	25,871	22,063
流動負債合計	181,862	184,794
固定負債		
社債	65,000	55,000
長期借入金	149,143	142,534
鉄道・運輸機構長期未払金	66,191	64,867
リース債務	20,924	19,742
繰延税金負債	2,011	2,046
退職給付引当金	31,112	31,149
役員退職慰労引当金	595	442
負ののれん	500	313
その他	9,932	9,755
固定負債合計	345,411	325,853
負債合計	527,274	510,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,803	36,803
資本剰余金	28,485	28,485
利益剰余金	144,758	160,283
自己株式	△2,028	△2,028
株主資本合計	208,019	223,545
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	2,850	3,441
その他の包括利益累計額合計	2,850	3,441
少数株主持分	3,838	4,589
純資産合計	214,708	231,575
負債純資産合計	741,982	742,223

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益	117,941	119,716
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	88,586	89,000
販売費及び一般管理費	17,328	17,518
営業費合計	105,915	106,519
営業利益	12,026	13,197
営業外収益		
受取利息	135	136
受取配当金	116	136
持分法による投資利益	5,886	8,384
雑収入	918	940
営業外収益合計	7,056	9,597
営業外費用		
支払利息	2,982	2,677
雑支出	269	280
営業外費用合計	3,252	2,958
経常利益	15,830	19,837
特別利益		
工事負担金等受入額	326	337
その他	246	166
特別利益合計	573	503
特別損失		
固定資産除却損	63	334
固定資産圧縮損	256	297
投資有価証券評価損	86	—
その他	20	2
特別損失合計	426	635
税金等調整前四半期純利益	15,977	19,705
法人税、住民税及び事業税	3,592	4,361
法人税等調整額	436	△2,059
法人税等合計	4,028	2,302
少数株主損益調整前四半期純利益	11,948	17,403
少数株主利益	210	847
四半期純利益	11,738	16,555

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,948	17,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△208	238
持分法適用会社に対する持分相当額	△145	354
その他の包括利益合計	△353	593
四半期包括利益	11,595	17,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,384	17,146
少数株主に係る四半期包括利益	210	849

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・ サービス業	建設業	その他 の事業			
営業収益									
(1) 外部顧客に対する 営業収益	65,683	36,308	5,621	4,008	4,908	1,411	117,941	—	117,941
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	436	229	2,513	1,056	2,104	482	6,822	△6,822	—
計	66,119	36,538	8,134	5,065	7,012	1,894	124,764	△6,822	117,941
セグメント利益 又は損失(△)	10,113	650	1,050	128	14	△5	11,951	74	12,026

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・ サービス業	建設業	その他 の事業			
営業収益									
(1) 外部顧客に対する 営業収益	66,905	35,881	6,141	3,955	5,735	1,097	119,716	—	119,716
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	454	347	2,549	997	2,313	426	7,090	△7,090	—
計	67,360	36,228	8,691	4,953	8,048	1,523	126,806	△7,090	119,716
セグメント利益 又は損失(△)	10,536	623	2,031	26	△58	△34	13,125	72	13,197

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 四半期連結損益計算書(前年同期比較)

(単位：百万円)

科 目	第2四半期累計	前年同期	増減額	増減率(%)
営業収益	119,716	117,941	1,775	1.5
営業費				
運輸業等営業費及び売上原価	89,000	88,586	413	0.5
販売費及び一般管理費	17,518	17,328	189	1.1
営業利益	13,197	12,026	1,171	9.7
営業外収益	9,597	7,056	2,540	36.0
受取利息	136	135	1	1.0
受取配当金	136	116	19	17.2
持分法による投資利益	8,384	5,886	2,497	42.4
その他	940	918	21	2.4
営業外費用	2,958	3,252	△293	△9.0
支払利息	2,677	2,982	△304	△10.2
その他	280	269	10	4.0
営業外損益	6,639	3,804	2,834	74.5
経常利益	19,837	15,830	4,006	25.3
特別利益	503	573	△69	△12.1
特別損失	635	426	208	48.9
特別損益	△131	146	△278	—
税金等調整前四半期純利益	19,705	15,977	3,728	23.3
法人税、住民税及び事業税	4,361	3,592	769	21.4
法人税等調整額	△2,059	436	△2,495	—
法人税等合計	2,302	4,028	△1,726	△42.9
少数株主損益調整前四半期純利益	17,403	11,948	5,454	45.6
少数株主利益	847	210	636	302.4
四半期純利益	16,555	11,738	4,817	41.0

(注)

(第2四半期)

(前年同期)

1. 特別利益の主な内訳

工事負担金等受入額	337百万円	326百万円
-----------	--------	--------

2. 特別損失の主な内訳

固定資産除却損	334百万円	63百万円
---------	--------	-------

固定資産圧縮損	297百万円	256百万円
---------	--------	--------

(2) セグメント別当四半期の概況(前年同期比較)

(単位：百万円)

	営業収益			営業利益又は営業損失(△)		
	第2四半期累計	対前年同期増減額	増減率(%)	第2四半期累計	対前年同期増減額	増減率(%)
運輸業	67,360	1,241	1.9	10,536	423	4.2
流通業	36,228	△309	△0.8	623	△27	△4.2
不動産業	8,691	557	6.8	2,031	980	93.3
レジャー・サービス業	4,953	△111	△2.2	26	△101	△79.1
建設業	8,048	1,035	14.8	△58	△72	—
その他の事業	1,523	△370	△19.5	△34	△29	—
計	126,806	2,042	1.6	13,125	1,173	9.8
連結修正	△7,090	△267	—	72	△2	△2.9
連結	119,716	1,775	1.5	13,197	1,171	9.7

(3) 通期連結業績予想(前期比較)

① 通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
今回発表予想	2,456	233	345	256
前 期	2,440	229	306	219
増減率(%)	0.6	1.4	12.7	16.5

② セグメント別通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益			営業利益		
	今回発表 予想	前 期	増減率(%)	今回発表 予想	前 期	増減率(%)
運輸業	1,337	1,318	1.4	166	167	△1.1
流通業	725	733	△1.2	10	11	△9.8
不動産業	215	224	△4.4	44	38	15.4
レジャー・サービス業	104	103	0.2	2	2	△26.5
建設業	213	201	5.6	6	5	13.6
その他の事業	50	52	△5.6	2	3	△36.2
計	2,644	2,635	0.3	230	228	0.8
連結修正	△188	△195	—	3	1	79.3
連結	2,456	2,440	0.6	233	229	1.4

(4) 鉄道事業 輸送人員及び旅客運輸収入内訳表(単体)

区 分	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	増減率
	千人	千人	
輸 送 人 員			%
定 期	78,691	77,994	0.9
定 期 外	54,823	54,176	1.2
(うち 有料特急)	(2,138)	(2,067)	(3.4)
計	133,514	132,170	1.0
旅 客 運 輸 収 入	百万円	百万円	%
定 期	9,877	9,831	0.5
定 期 外	18,168	17,590	3.3
(うち 有料特急)	(2,055)	(1,971)	(4.3)
計	28,045	27,421	2.3

(注) 輸送人員：千人未満を四捨五入して表示しております。
旅客運輸収入：百万円未満を切り捨てて表示しております。